



ソネット社は水と自然を守りたいという願いをこめて、オーガニック洗剤の先駆者として 1977 年ドイツに設立されました。社名はフランス語の savonnette (化粧用の小さな石けん) に由来しています。ソネット社の製品は人にも環境にも優しい洗剤を作り続け、世界約 35ヵ国、オーガニック先進国ドイツでは約 2500 店舗にて販売され、現在も愛用者は急速に増え続けています。本社はドイツ南部ボーデン湖の近く、デッゲンハオゼルトールに位置し、周りはバイオダイナミック農法を实践する農場が多くのどかな田園風景が広がり、CO₂ の削減や ECO ライフの盛んな地域です。

ソネット社の挑戦

水は、雨や雪として地上に降り注いだ後、川や海に流れ込みます。その水は太陽の光などに温められ蒸発し雲となり、また雨や雪として地上に降り注ぎます。自然界の水はこうして形を変えながら自然の中を循環しています。しかし、いったん洗浄に使われた水は界面活性剤などによりすぐには循環のサイクルに戻れず、さらに界面活性剤や洗浄剤の種類によっては河川や湖沼、海の水質汚染の原因になることがあります。ソネット社の洗剤作りは、そのような水質汚染の問題に正面から向き合うことから始まりました。

水は自然の生命すべてに関わっています。水を守るということは、命を守るということにもつながっていきます。ソネット社のすべての製品は完全に生分解します。厳しい品質基準を掲げ、環境と人に悪影響を及ぼすおそれのある原料は一切使用しません (例えば石油由来の界面活性剤や香油など)。さらに、「有害物質を含まず自然に害はない」だけでは満足せず、洗浄によってエネルギーを奪われてしまった水をより早く清い水に戻し、自然のサイクルに戻りやすい方法がないか常に考えています。その考えのもとに、次の二つの独自の方法を考案し洗剤作りに利用しています。



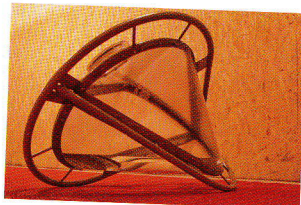
1、渦巻き活性水

ソネットの製品作りは水に“元気を与える”ことから始まります。卵型の12個のガラス容器からなるタワーに水を通します。すると水は各容器の中を渦を巻きながら通過し、空気を包み込み、湧き水のようにパワーにあふれた水となります。すべての液体洗剤はこの渦巻き活性水から作ります。

さらに自然界での本来のリズムと動きを記憶した水は、排水後もスムーズに分解され自然の状態に戻っていくとソネット社は考えています。

2、オロイド混合剤

オロイドとは二つの直交した円を囲った立体です。一方から見るとしずく形で、転がすと重心が上下し不思議な動きをします。最近では、この独特の動きを活かして、湖の水質浄化などに用いられています。ソネット社はこのオロイドの内



部に人智学的な背景に基づく6

つの原料—金・フランキンセンス・ミルラ（ハーブの一種）・ヤマモモ・オリーブオイル・バラの灰—を入れて混合させます。液体は生命を促進する動きとされる8の字のリズムを描きながら混ざります。この混合剤を製品をつくる最後の工程でごく少量加えることにより原料同士が安定し、スパゲリック法*を行うと美しい結晶が検出されます。

またオロイド混合剤を加えることは、人が自然とともに生き、未来の地球を考えるソネットの姿勢を表しています。



*スパゲリック法・・・植物を蒸留した後その残留物を灰にし、その中から塩を抽出する方法。高品質な植物ほどきれいな塩の結晶が見られます。これは古くから伝わるアルケミスト達が薬を作るための方法でもあります。

ソネット社のすべての製品はベルギー  を取得しています。